

「災害に強い人づくり、まちづくり」について



大豆生田 春美 議員



質問…世代、職域、地域を超えたオール大田原で「全世代型防災教育」を行う考えはあるか伺います。

答弁…本市が取り組んでいる防災教育として、防災講話の出前講座があります。本年度はすでに6件の講話を実施し、予約も9件受けており、複数の問い合わせも受けています。その要因としては3月に市内全戸配布し

た防災ハザードマップが防災意識を高めるきっかけになったものと考えています。今後も小中学校での防災教育をはじめ、防災士養成講座、防災講話などの取組を一つずつ進め、本市に合った全世代型防災教育を構築していきたいと考えています。

質問…防災士取得後、活動の場を提供していく考えはあるか伺います。

答弁…今年の3月、地域防災計画改定にあたり「防災士資格取得とその後のフォローアップ研修を通じて、防災リーダー養成と育成を図る必要がある」という文言を新たに追加したところです。どういう場で活躍してもらうかは研究を進めて、実現できるようにしていきたいと考えています。

一般質問



高瀬 重嗣 議員



令和6年3月定例会で可決された「令和6年度大田原市一般会計予算」に対する附帯決議について

質問…附帯決議に対し市はどのような対応を取るのか伺います。

答弁…給食費の補助を再検討する予定はありません。全額負担の影響の調査方法は今後考えていきます。

質問…議会が予算は認めながらも附帯決議をつけたのは執行部に対する最後通告だと私は考え

いては覚悟しています。

ますが、市長の認識を伺います。

質問…これが給食費の補助と同等の支援と考えるのか伺います。

答弁…予算の組替え動議等につ

答弁…同等ではないと思います。

質問…平成29年度から続く全国市長会の要望が、無償化を国に

質問…与党の実力者にも直接アポイントメントを取れる自身のコネクションを最大限活用していただけるか伺います。

答弁…県に問合せしたところ、同じ要望が毎年行われているので、全国市長会にそのまま提出しています。

答弁…行動していきたいと考えています。